

住友化学 i-農力だより

<http://www.i-nouryoku.com/index.html>

第45号 9月10日
発行 住友化学(株)アグロ事業部
お客様相談室 0570-058-669
発行責任者 古津 昇

目次

農家さん訪問記 (30)	p.1
食の安全性について考える (6)	p.6
住友化学アグログループ紹介 住友化学園芸(株) .	p.7
野菜の病害虫防除・お役立ち情報	p.8
今月のお奨め農薬	p.9
農薬あれこれ?なぜなに?コーナー	p.10
今月のご相談から	p.11
病害虫発生情報	p.12
農薬登録情報	p.14
最近の「お・・美味しい!」	p.16
コラム・そば談義	p.17
編集後記	p.17



カワセミ(カワセミ科)とヤハズハンノキ(ハンノキ科) 富樫氏画

農家さん訪問記(30)

夢は日本一のアスパラ産地に!

会津若松と聞けば、鶴ヶ城、白虎隊を連想しますが、喜多方といえばラーメンと蔵の町が頭に浮かぶ人が多いかと思います。

その喜多方市慶徳町のアスパラ生産者大竹正晃さん(60歳)宅に、JA 会津いいで営農指導員の宮下さんと共に訪問しました。奥様(文子さん)から開口一番「取材が昨日でなくて良かったね!」と言われました。理由は、福島県の最高気温が37度もあったそうです。早速、部屋に通されて物静かなご主人と終始にこやかな奥さんに色々とお話を伺いました。

昔から採種用栽培の盛んな慶徳町!



大竹さんご夫婦

大竹さんのご家族は、ご両親とご夫婦とご長男夫婦の6人家族です。ご長女の方は東京に嫁いでいます。栽培規模は、アスパラが76アール(ハウス21アール、露地55アール)、水稲2ヘクタールあります。来年は露地のアスパラ22アール分をハウスにするそうです。

慶徳町の農作物の歴史について伺いました。ここは、採種用(たねとり)作物の栽培が昔から盛んです。その一つに、大玉の

美味しい慶徳タマネギ（慶徳中甲高黄）がりましたが、全国で核家族化が進んだことで大玉系が敬遠され、栽培する人はいなくなりました。ちょうどその頃、近くにある清水食品の関係でホワイトアスパラを栽培する農家が増えてきました。最初の頃は値段もよかったです。人々の嗜好と産地間競争により価格が下落し、グリーンアスパラと比べ遮光などの手間が掛かることからホワイトアスパラも次第に栽培する農家がいなくなりました。その後、農家はとうもろこしや人参の種採り用のものを栽培していましたが、ホワイトアスパラを栽培していたことでグリーンアスパラに取り組む農家が増えてきました。そして、昭和40年代の前半頃は日本一のアスパラ産地になりました。しかし、残念なことに今は長野などに大きく水をあけられています。そのため、会津いいで農協のスローガンは、日本一奪還を目指そうということで色々取り組んでいるそうです。〔H17年全国の収穫割合：1位長野(18%)、2位北海道(17%)、3位長崎(10%)、4位佐賀(10%)、5位福島(7%)、6位秋田(5%)〕

夏秋どり栽培(立茎)は独自で工夫！

さて、大竹さんはグリーンアスパラを作り始めて25年になります。当初、10アールから始めたのですが、その当時、お米の値段が高かったこともあり、アスパラには手をかけませんでした。そのためか、病気が多く発生し、収穫も春だけでした。しかし、国の減反政策で水稻の栽培面積が減り米の値段も下がったこともあり、15年前から本格的にアスパラ栽培(当時40アール)に取り組むようになりました。それと同時に、試行錯誤を繰り返し、夏秋どり栽培が出来るまでになりました。内容は春の収穫が終わってから茎を立て(立茎栽培)40日後に再び伸びた芽を収穫する栽培方法です。そして、その栽培から得られた結論は水と肥料をどう施すかに尽きるそうです。また、畜産農家と契約して良質な堆肥を作り、健全な土づくりにも心掛けています。そのため土壌病害が殆ど発生しなくなりました。また、毎日の収穫時はアスパラの生育状態をチェックして、病害虫を見つけ次第すぐに防除に努めています。

アスパラ栽培で一番手間がかかり大変な作業は収穫と出荷作業です。4月上旬から10月上旬まで毎日、朝5時から2時間、夕方3時から3時間ほど収穫作業をします。そして、家に持ち帰ったアスパラを選別し箱詰めします。選別したアスパラの茎3本~22本(150g)を束にして、それをダンボールケースに30束詰めます。きゅうりならダンボール箱に並べて詰めればいいのですが、アスパラの出荷作業は大変手間がかかります。



灌水チューブとアスパラの芽

田植え時期は深夜まで出荷作業！

ところで、アスパラのハウスにビニールをかける時期は2月末頃(今年は3月上旬)からです。ビニールをかけてちょうど1ヶ月ほどで収穫が出来るようになります。今年5月の連休は田植え作業とアスパラの収穫が重なり、出荷作業が深夜(1~2時)にまで及んだこともありました。出荷先は農協ですが、朝採りしたものと前日(夕方)収穫(予冷庫に保管)したものをセットにして出します。また、規格外となったアスパラは

個人売りもしています。今は夏採りの最中でお盆までがピークです。お忙しい中お邪魔してすみませんでした。

8月の農薬散布も大変です。朝・夕は収穫のために散布出来ないため一番暑い昼の時刻にしています。最近、農薬の規制が厳しくて大変でしょうと尋ねたら、農薬の使用履歴は昔から付けているので全く苦になりませんとのことでした。使用履歴を

きっちり記載していると、だいたいこの時期にこういう病害虫がいて、この農薬がいいとすぐにわかるので役にたっています。害虫ではスリップスの被害が一番多く、広範囲に広がるので、見つけ次第薬剤を散布します。斑点病が一番重要な病気です。茎枯病は発生したら直ぐに茎を除去しています。具体的にはスリップスにスピノエース、ダントツ、アディオンなどを使っています。多くても2回までしか使えないので、使用方法を工夫していますと話してくださいました。



8棟のアスパラハウスの前で

息子さんが農業を継ぐことで規模拡大！

アスパラ栽培の良い点はお聞きしますと、「春からお金が入ること」と笑って答えてくださいました。アスパラの価格は年間を通しほぼ安定しているのが魅力です。また、



跡取り息子さんと一緒に

アスパラは計画栽培が出来るうえ、きゅうりやトマトと比べて栽培の手間が比較的かかりません。アスパラの規模拡大については、東京から息子さんが帰ってこられ、農業を継ぐ（家業を継ぐ＝長男の自覚）と言ってくれたからだそうです。「息子も安定した収入があると分かったからでしょう」と奥さんが笑って答えてくれました。今年、その息子さんもご結婚され、お嫁さんは介護関係の仕事をされています。「将来は嫁も一緒に農業をする」と言ってくれていると、嬉しそうに奥さんが話されました。

た。後継者が少なく困っている農家さんがたくさんいるなか、大竹さん宅のようなケースは非常に珍しいそうです。

さすがと思ったのは、息子さんに月給と春・秋にボーナスを出しているとのこと。それが出来るのも、アスパラを生産しているお陰かも知れないねとお二人が言われました。実はその大竹さんも、ご結婚されたときお父さんが毎月口座にお金を入れてくれたと奥さんが話してくださいました。自由になるお金（収入）があるというのは、仕事する意欲にもつながるので嬉しかったそうです。今、息子さんは紫アスパラをご自

身で栽培しています。本人が自分でやってみないと本当の技術が身につかないからです。大竹さんは口も手も出さず任せていますが、質問を受けた時のみアドバイスするそうです。

アスパラを加工して地域の活性化を願う！

さて、将来の夢を尋ねたところ、「このままアスパラ栽培を続けられればいいね」と言われました。しかし、心配なことはこの地域は若い後継者が極端に少ないことです。そのため5年、10年後のことを考えるととても不安です。そこで、若い人がアスパラ栽培に取り組んでくれるようなことを考える必要があります。インタビュー時の雑談で、1トン（10アール当たり）採りを目指そうではなく、100万円を目指そうと言ったほうが、若い人はその気になるとは、笑いながら話されました。



葉が長いのは元気な証拠

また、息子さんが素晴らしいアイデアをお持ちだと奥さんから紹介がありました。それはアスパラの加工場をつくる案です。収穫したアスパラを選別する際、規格外品がどこの農家からも出ます。それらを低温貯蔵しておき、冬期間にアスパラの加工品をつくり販売できれば、地域の活性化に繋がります。雪深いこの地域で冬でも仕事が出来ようになれば、農家の奥さんにとっても働き口ができ一石二鳥ということになります。最近、息子さんは加工場を運営するにはどんな資格が必要なのかを調べているそうです。

本当に加工場が出来れば・・・いいですね！《因みに農協でもアスパラのジュースやアイスを試作したそうですが青臭くてどうも口に合わなかったそうです。》また息子さんは後継者の集まり「つばさ」に参加し、今後の経営に関して皆で意見を出し合っています。

会津人は気が優しくて親切！

インタビュー後に、アスパラのハウスを見せていただきました。そこは遠くに磐梯山



会津いいでのアスパラ

を望み、その裾野は緑豊かな田園地帯です。その水田と隣り合わせに大きなハウスが8つもありました。中を覗かせていただいてびっくりしたのは、アスパラの茎がびっしり出ている様子でした。また、スリップス予防にハウスのビニールはUVカット仕様です。考えが不純で申し訳ないのですが、その日も非常に暑くてハウスの中はサウナ状態です。この中での作業はメタボにならずにいいなぁと密かに思った次第です。・・・すみません。また、収穫作業は、腰を屈めてするので、腰は大

丈夫ですかとご主人に尋ねましたら、コルセットを着けていると教えてくださいました。長時間、同じような姿勢で作業をするわけですから、体調管理も大切ですね。

取材に同行いただいた営農指導員の宮下さんも、大竹さんのお話に何度も頷き勉強になりますと感心されていました。私も初めての取材に同行して、農家さんのアスパラにかける思いの強さ、色々な苦労話、実際にハウスを見学して、驚いたことがたくさんありました。農家さんが愛情を注いで育てた農作物を手にしたら、これからは無駄にせずに全部いただこうと思いました。夕方の収穫時間が近づいているにもかかわらず快く取材に応じていただきましてありがとうございました。

最後に、宮下指導員さんから会津人の気質について紹介がありました。会津人は優しく親切です。そして何でも教えてあげる癖があります。それを他県の人に真似られて先越されることもあります。要するに商売が下手だそうですが、これからは大竹さんのような人がドンドン出てくれば「日本一のアスパラ産地」の奪還も夢ではなくなるでしょう。



J A会津いいで営農指導員宮下さん（左端）

あとがき



新宮熊野神社と大銀杏

大竹さんのお宅から数百メートル離れたところに、新宮熊野神社（900年の歴史）があります。本宮・新宮・那智の熊野三山を祀っています。また、「長床」と呼ばれる拝殿があることで有名です。現在は、長床のほか、熊野三社本殿、文殊堂、観音堂が残されています。また、長床前にある大銀杏は高さ30m・根本周り8.1mで樹齢は800年といわれ、喜多方市天然記念物に指定されています。大祭は9月5日、周辺の氏子に支えられたイ

イベントが色々あり、自分たちみんなで守って行かなきゃならないという大竹さんの言葉に地域密着を感じました。早速、私たちが立ち寄って家内安全を祈願して帰途につきました。（手塚、古津）

[目次へ戻る](#)

食の安全性について考える(6)

有機農産物の基準認証と表示制度について

福田首相の突然辞任で、消費者庁構想はどうなるのでしょうか。

最近も、ミニマムアクセスで輸入した米の一部から基準値を超える農薬とかび毒が検出され、政府が糊などの工業用原料に限定して販売したところ、それらが食用に転用されていたことが判明し、ニュースで大きく取上げられています。また、知らずにその米を使用した有名酒蔵会社の社長が怒りをあらわに記者会見している様子が映し出されていました。食の安全が叫ばれて久しいのですが、いつになったら信頼が回復するのでしょうか。

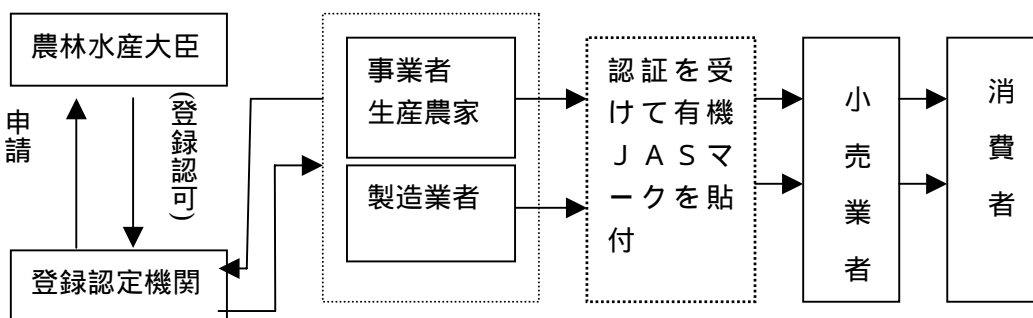


イラスト:加藤

さて、今回は有機農産物についてお話ししましょう。わが国では、長い間「有機栽培」「天然物」「無農薬(減農薬)栽培」などと様々な名称や紛らわしい呼び名が氾濫していました。そして、それにより色々な混乱が発生して、時には大きな社会問題にもなりました。そんなことから、農林水産省は公的基準として「有機農産物に係わる青果物等特別表示ガイドライン」(1992年10月)を初めて制定しました。しかし、農薬の適正な使用量について、その年の気象条件や地域ごとに大きな較差があり、「減農薬」と規定される削減率(地域での農薬散布の1/2以下)の表示では、適切な安全性の指標にはなりえないという批判が多く寄せられました。

そのため農水省は、JAS法の改正時に「有機農産物および有機農産物加工食品の日本農林規格(有機JAS規格)」(2000年3月)を定めました。主な内容は、有機農産物の認定・表示上の厳格化を図ることです。つまり、この規格が適合するかどうか検査を受けて、これに合格したものののみ「有機JASマーク」をつけられるようになったのです。

この農産物の認定および表示の適用が開始されてから、今まで多く出回っていた各種の「有機農産物」は、かなり市場から姿を消したとされています。その理由の一つが、検査認証手続きの際の煩雑さと費用の大きさと云われています。



さて、上図の検査認証手続きの流れでは、まず、農家・事業者からの申請を受けた「登録認定機関」が、認定基準に適合しているかどうかの検査と判定を行ないます。つぎに、認定を受けた事業者は自らの責任で検査し、適合と判断したものののみ「有機JASマーク」をつけることができます。なお、これらの事業者は認定後も、定期的に登録認定機関によるチェックを受けなければなりません。(古津)

参考文献 嘉田良平著 「食品の安全性を考える」 (財)放送大学教育振興会

[目次へ戻る](#)

住化アグログループ紹介

住友化学園芸株式会社



ハチに
すぐれた効きめ！

スズメバチ問題は早めに対処！

ハチに特有の効果があるプラレトリンで
スズメバチの巣も処理！



スズメバチと
巣の様子



キルノック®スズメバチ用

〔有効成分〕プラレトリン



離れた場所から
使える高圧噴射！

スズメバチ・アシナガバチ・アブ・ブユなどの害虫に！

ハチに特異的に作用する殺虫成分プラレトリンを使用しております。
遠くまで噴射液が届く高圧噴射ノズルによりスズメバチを
すばやく退治し、巣の処理にもすぐれた効きめをあらわします。

効果のある害虫

スズメバチ（コガタスズメバチ、キロスズメバチ）、
アシナガバチ、クマバチ、アブ、ブユ

〔使用方法〕

連続約 45 秒間で全量が噴射されます。噴射時は容器の頭部を水平位置より
上にして、3m程度離れた所で風上から風下に向かって噴射してください。
ただし、噴射が風の影響を受ける場合は使用をさけてください。効果は
速効性ですが、薬剤のかかったハチが数m飛んでから落ちる場合もあります
缶を逆さにして使わないでください。ガスだけが出てしまい、全量を噴射できな
くなる場合があります。

ハチは死んでも反射的に刺すことがありますので、退治されたハチも
決して素手でさわらないでください。

スズメバチの巣の処理をする場合

- ・巣を処理する場合は、必ず皮膚の露出しない防護服、手袋、長靴、保護メガネ（いずれもスズメバチの針が皮膚まで届かないもの）を着用し、日後後に行ってください。
- ・巣に振動を与えないよう注意してください。
- ・使用する本剤は必ず未使用のものを用い、使いきってください。また予備としてもう1本以上の本剤を用意してください。
- ・巣にゆっくり近づき、3m程度離れた所から噴射しながら、更に巣に近づきながら、確実に巣穴の中に噴射してください。
- ・処理後の巣は放置せず、土に埋めるなど、すみやかに処分してください。なお、外にいたスズメバチが戻ってくる場合があるので、巣の処分は防護服、手袋、長靴、保護メガネを着用したままで行ってください。
- ・直径が2.5cmを超える大きな巣の処理や、巣穴に噴射するのが困難な場合（屋根裏、生け垣の中、木の「うろ」、地面の中に巣がある場合など）の処理は大変危険ですので、専門の防除業者にご相談ください。
- ・万一スズメバチに刺された場合は直ちに医師の手当を受けてください。



480ml 入

（連続約 45 秒間で全量噴射）

屋外用

植物には直接かけないでください。
体調のすぐれない時の噴射はさける。
人体に向けて噴射しない。
ハチに刺された場合は直ちに医師の
手当を受ける。
ハチにアレルギー体質の方はハチの巣の駆除は
もちろん巣の側にも近づかないよう注意する。
本品は噴射力が強く多量の噴射液が遠くまで
飛ぶので取扱いに十分注意する。
使用に際しては必ず商品の説明書をよく読ん
で、記載内容に従ってお使いください。
（キルノックは住化エンビロサイエンス(株)の登録商標）

[目次へ戻る](#)

野菜の病害虫防除・お役立ち情報

キャベツ病害虫の適正防除で秀品率を高めよう！

前回の総合的防除技術を踏まえ、キャベツ定植後の生育時期と病原菌の増殖・感染及び病害類の体系(同時)防除について述べ、参考に供したいと思います。

生育時期と病原菌の増殖・感染について

定植 (菌:根圏・葉圏土壌増殖・感染) 外葉発育期 (菌増殖・感染・発病) 結球開始期 (発病・感染・菌増殖) 球肥大充実期 (感染・発病進展) 収穫期 病害発病株残渣 伝染源(次作・次年度)



イラスト:加藤

生育時期と体系(同時)防除について

病害菌類の増殖・侵入感染・発病は、キャベツの生育時期・生育量と密接に関連し、キャベツの外葉発育期から結球開始期にかけては、病害菌類は根圏や葉圏土壌で菌密度が増加すると同時に侵入感染好適時期に相当し、発育条件が満たされれば病気が発生してくることから、これらの時期からの体系(同時)防除が重要となる。

栽培作型によって病害類の発生相は若干異なるが、紙面の都合上、夏秋どり栽培に於ける病害類の体系(同時)防除例を示すと次の通り (技術顧問:村上)

防除時期	対象病害虫	防除薬剤	留意事項
定植期	黒腐病	オリゼメ-ト粒剤を所定量土壌と混和する。	・薬剤使用に当っては安全使用基準を必ず守りましょう。
定植10日後と20日後頃(外葉発育初~中期)	黒腐病・軟腐病	黒腐病、軟腐病にはZボルド-、ナレ-ト水和剤などのいずれかを散布する。	・葉や根の傷口は病菌の侵入を助けるので害虫や病害を徹底防除し被害痕を作らない。
定植30日後頃	黒腐病・軟腐病・株腐病・べと病	黒腐病、軟腐病、株腐病にはバリダシン液剤、黒腐病、軟腐病、べと病にはボルド-、べと病にはダコニ-ル1000、株腐病にはリゾレックス水和剤、菌核病にはカンタスドライフロアブルなどを散布する。	・銅剤散布は炭酸カルシウム(クレフロン)200倍を加用します。
定植40日後頃(結球初期)	黒腐病・軟腐病・株腐病・菌核病	黒腐病、軟腐病、株腐病にはバリダシン液剤、軟腐病、株腐病にはソタ-ルWDG、菌核病にはスミレックス水和剤などを散布する。	・薬剤散布は茎葉や根元に十分かかるようにしてください。
定植50日後頃(結球肥大充実期)	黒腐病・軟腐病・株腐病・菌核病・(べと病)	黒腐病、軟腐病、株腐病にはバリダシン液剤、株腐病にはリゾレックス水和剤、菌核病にはベンレ-ト水和剤、黒腐病、軟腐病にはカスミンボルド-などを散布する。	・病害類の多発生が予想される場合は散布間隔を短縮して防除します。
定植60日後頃(結球肥大充実期)	黒腐病・軟腐病・菌核病・べと病	黒腐病、軟腐病、べと病にはヨネポン水和剤、菌核病にはセイビア-フロアブルなどを散布する。	・降雨が予測される場合は降雨前の防除が効果的です。

[目次へ戻る](#)

今月のお奨め農薬

プレオフロアブルの登録内容が拡大！

プレオフロアブルは「天敵にヤサシク、害虫にキビシイ」薬剤として鱗翅目害虫、アザミウマ目害虫などの防除に広く使用されています。

従来、プレオフロアブルの適用作物は、「キャベツ」「はくさい」「ブロッコリー」「だいこん」「レタス」「ねぎ」「なす」「トマト」「ミニトマト」「ピーマン」「とうがらし類」「いちご」「だいず」「きく」でしたが、今回はこれらの適用作物に加えて新たに、多くの作物に適用が拡大され、登録内容が充実し、一段と使いやすい薬剤となりました。

適用拡大となった作物は、「チンゲンサイ」「リーフレタス」「アスパラガス」「きゅうり」「メロン」「えだまめ」「さやえんどう」「ばれいしょ」「かんしょ」「さといも」「きく(葉)」「食用ぎく」「しそ」「しそ(花穂)」「バジル」です。

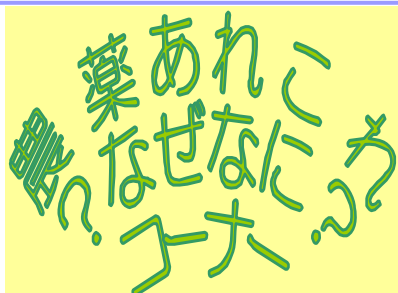
プレオフロアブルは有効成分ピリダリルに接触した適用害虫の、細胞の各種機能を阻害し、殺虫効果を示します。この作用は有機リン剤、カーバメイト剤、合成ピレスロイド剤の神経系阻害や、IGR系殺虫剤の内分泌系阻害とは異なる作用ですので、これらの薬剤に対して抵抗性を発達させた害虫にも高い効果を示します。この特長を活かして、薬剤抵抗性対策としての防除体系(ローテーション散布)を構築するうえで、その基幹剤として有用です。

プレオフロアブルは散布後の降雨による影響が少なく、残効性に優れています。社内試験では散布・風乾後から一時間の強制降雨があっても効果が低下せず、その後2週間にわたって高い死虫率を示しています。致死効果の発現は他の速効性の殺虫剤と比較すると若干時間がかかりますが、散布後、害虫の摂食活動は速やかに抑制され、作物への被害を低く抑えることが出来ます。プレオフロアブルの大きな特長として天敵、有用昆虫に対する影響が少ないことがあげられます。この性質により、ミツバチ、マルハナバチ等の花粉媒介昆虫との併用に加え、IPM(総合的病害虫防除)での使用に適しており、ハナカメムシ類、寄生蜂(オンシツツヤコバチ、ハモグリミドリヒメコバチ、ハモグリコマユバチ等)、カブリダニ類(チリカブリダニ、ミヤコカブリダニ、ククメリスカブリダニ等)などの天敵資材やフェロモン資材を利用した防除体系に活用出来ます。さらに条件によっては土着の天敵であるクモ類(アシナガグモ、ウロコアシナガグモ、セスジアカムネグモ等)、ハネカクシムシ類、テントウムシ類、ゴミムシ類による副次的防除効果も期待できます。

プレオフロアブルの上手な使い方の一例としては、なすの施設栽培秋冬作で8月定植～10月に発生する大型鱗翅目害虫のオオタバコガ、ハスモンヨトウにフローバックDF等のBT剤とのローテーション防除、アザミウマ類防除にオリストA(タイリクヒメハナカメムシ)との併用防除をあげることが出来ます。本剤の使用に当たっては各地域の害虫の発生状況、栽培形態にあわせてアレンジしてください。(山脇)



[目次へ戻る](#)



作物につく虫には農薬をどうぞ
それ以外の場所に出る虫には
「それ用」の薬を使うべし！

ご質問

私は家庭菜園でさまざまな野菜を育てて楽しんでいます。畑に虫が出るといつもスミチオン乳剤にお世話になっていますが、最近、自宅の庭で大量に蚊が発生して困っています。どこかに水溜りでもあって、そこから湧いているのかわかりませんが、今年はとてもひどいのです。ちょうど畑用のスミチオン乳剤が余っているので、撒いてみようと思いますが、どのくらいで薄めて撒けば効くでしょうか？また、うちでは犬を飼っているので家の中でダニ・ノミが蔓延してしまわないように、半ば予防という感じで畑用のスミチオン乳剤を薄めて家の床を拭いたりしています。家族の中に特段目立ったダニ・ノミ被害が出ていないところを見ると効果があるように思いますが、この場合、実際にはどのくらいで薄めるのがベストなのでしょうか。

質問ポイント

どうすればいいのかな！？

畑で使っているスミチオン乳剤を使って
水溜りに発生している大量の蚊 や
家の中のダニ・ノミ をやつつきたい。

お答え

残念ながら、ご相談のように、農薬のスミチオン乳剤を水溜りや家の床などに使うことはできません。以下に理由を説明します。

まず、農薬は病虫害、雑草から作物を保護する目的で作られており、その使用方法は法律（農薬取締法）で厳密に決められています。スミチオンに限らず、**農薬を決められた用途以外に使うと、法律違反（罰則アリ）になってしまう**のです。

スミチオン乳剤は**農薬として効果が発揮できるように**作られており、**決められた通りの使い方をして初めて安全が確保**されます。床への使用などは想定外で、使う濃度によっては臭いで気分が悪くなったり、建材の塗装がだめになったりと、思わぬ不都合が起きる恐れがあります。そもそも想定外ですから、効果も不明で、適切な使い方存在しません。

私達の周りには、犬、猫に寄生するダニ、ノミ、家の中に棲息するゴキブリ、溝や廃棄物に発生する蚊やハエなど、色々な害虫がいますが、それぞれに適した製品があります。**屋外の害虫発生場所には防疫用の殺虫剤、家の中では家庭用殺虫剤**を使いましょう。ペットのノミやダニの駆除には、**動物用医薬品**もあります。これらの中には、農薬と同じ有効成分が使われている場合がありますが、製品としては全く別のもので、それぞれの用途で高い効果と安全性が確保できるように作られているのです。たとえ有効成分が同じでも、転用するのはやめましょう。（佐伯・南）

回答ポイント

気をつけましょう！！

ともに、**農薬は使っちゃダメ！！**
法律違反だし、思わぬトラブルになるかも！？
それぞれの用途にあった製品を使おう！

[目次へ戻る](#)

今月のご相談から

スミチオン乳剤の使用上の注意！

Q. スミチオン乳剤の製品ラベルに記載されている注意事項に、「自動車、壁などの塗装面、大理石、御影石に散布液がかかると変色する恐れがあるので、散布液がかからないよう注意する」とありますが、もっと具体的に教えて下さい。

A. この現象は、有効成分であるスミチオン原体に起因していて、乳剤がかかると薬剤が塗装面や、大理石、御影石の表面だけでなく、中にも浸透してしまいます。そうなりますと、黄色に変色して洗っても落ちませんので、散布液がかかる恐れのある場所での使用は避けて下さい。どうしても散布が必要な場合は、自動車は移動させるか、自動車、壁、大理石、御影石を、シート等で覆って散布液がかからないように十分ご注意下さい。

Q. 近くの公園の樹木にスミチオン乳剤を散布したらしいのですが、子供やペット等を連れて立ち入ることは避けられた方が良いでしょうか？

A. スミチオン乳剤の毒性は、「普通物」相当です。また、水稲、果樹、野菜、樹木類など、広範囲の作物に適用があり、安心してご使用頂ける農薬といえます。しかし、子供やペット等に対する配慮から、念の為、「散布した当日とその翌日」は、散布された樹木等の植物の周囲（およそ2m）へは近づかないようにして下さい。施設管理者も、散布した場所にロープを張る等の対策を実施すると思われるので、その際は指示に従って下さい。もし、散布された植物に触れた場合には、石けんで十分手を洗って下さい。（小川）



散布区域に人が入らないよう対策を講じよう

公園等では看板による表示などを行い、散布区域に気づかず人が立ち入ることがないように配慮しましょう。



散布区域をコーン等で区分け

農林水産省ホームページより

[目次へ戻る](#)

病害虫発生情報

8月22日～9月5日

和歌山県

* 8月22日 **注意報 / カキ / 果樹カメムシ類 (チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ)**
 当社登録薬剤: アグロスリン水和剤、アディオン乳剤、サイアノックス水和剤など
 詳細は: http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070109/id_main.htm

福岡県

* 8月25日 **注意報 / 茶 / カンザワハダニ** 《 写真参照 》
 当社登録薬剤: オサダンフロアブル、水和剤25、粘着くん液剤、ビルク水和剤など
 詳細は: <http://www.pref.fukuoka.lg.jp/d05/php2.html>

**高知県**

* 8月26日 **注意報 / 水稻 (普通期稲) / 斑点米カメムシ類**
 当社登録薬剤: スミチオン乳剤、粉剤2DL、粉剤3DL、スミバツサ乳剤75など
 詳細は: <http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/byoki/boujoshou/>

熊本県

* 8月27日 **注意報 / カンキツ類、カキ、ナシ / 果樹カメムシ類**
 詳細は: <http://www.jppn.ne.jp/kumamoto/>

岐阜県

* 8月27日 **特殊報 / とוגらし / トウガラシ・ピーマンモザイク病**
 詳細は: <http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s24321/>

神奈川県

* 8月28日 **注意報 / アブラナ科野菜 (キャベツ等) / ハイマダラノメイガ** 《 写真参照 新芽の被害》
 当社登録薬剤
 ・ダイコン: パダンSG水溶剤、アディオン乳剤など
 ・キャベツ: エスマルクDF、プレオフロアブルなど
 詳細は: <http://www.agri.pref.kanagawa.jp/>

**群馬県**

* 8月28日 **注意報 / ダイズ、野菜、花き類 / ハスモンヨウトウ**
 当社登録薬剤・ダイズ: パーマチオン水和剤、プレオフロアブル、フローバックDFなど
 ・各野菜や花きについては、登録薬剤をお使いください。
 詳細は:
http://www.pref.gunma.jp/cts/PortalServlet?DISPLAY_ID=DIRECT&NEXT_DISPLAY_ID=U000004&CONTENTS_ID=30463

福岡県

* 8月28日 **注意報 / 果樹全般 (カキ、カンキツ、ナシ等) / 果樹カメムシ類 (チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシ)**
 * 8月29日 **特殊報 / メロン / メロン退緑黄化病 (仮称)**

当社登録薬剤：コナジラミ類(媒介虫)/ベストガード水溶剤、粒剤、ダントツ水溶剤など
詳細は：<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/d05/php2.html>

奈良県

* 9月1日 注意報 / カキ、ナシ、ミカン / 果樹カメムシ類 (チャバネアオカメムシ、クサギカメムシ、ツヤアオカメムシ) 《 写真参照 柿の被害果 》
詳細は：<http://www.jppn.ne.jp/nara/>



福島県

9月1日 特殊報 / レンゲ、アルファルファ等のマメ科植物 / アルファルファタコゾウムシ
当社登録薬剤：まめ科牧草 スミチオン乳剤
9月1日 特殊報 / ヒマワリ (キク、アスター等キク科植物) / アワダチソウゲンバイ
当社登録薬剤：該当剤なし
詳細は：<http://www.pref.fukushima.jp/fappi/index.html>

沖縄県

* 9月1日 注意報 / 水稲(二期作) / コブノメイガ
当社登録剤：パダンSG水溶剤、粉剤DL、粒剤4など
詳細は：<http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/cateview.jsp?cateid=119>

鹿児島県

* 9月2日 注意報 / カンキツ、ナシ、カキ / 果樹カメムシ類
詳細は：<http://www.jppn.ne.jp/kagoshima/>



北海道

* 9月3日 注意報 / てんさい / 褐斑病
当社登録剤：ベンレート水和剤、ダコニール1000など
詳細は：<http://www.agri.pref.hokkaido.jp/boujoshou/>

岐阜県

* 9月4日 注意報 / トマト(夏秋) / トマト灰色かび病 《 写真参照 被害果トマト 》
当社登録剤：ゲッター水和剤、スミブレンド水和剤、スミレックス剤、ベンレート水和剤など
詳細は：<http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s24321/>

佐賀県

* 9月5日 注意報 / カンキツ、ナシ、カキ、キウイ、ブドウ等 / 果樹カメムシ類
当社登録薬剤：登録剤をお使いください。
詳細は：<http://www.pref.saga.lg.jp/web/boujo>

高知県

* 9月5日 注意報 / 露地野菜、ダイズ、施設野菜、花き類、飼料作物など / ハスモンヨトウ
当社登録薬剤：登録剤をお使いください。
詳細は：<http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/byoki/boujoshou/>

(手塚)

[目次へ戻る](#)

農薬登録情報

< 9月10日付けの主な新規登録・適用拡大内容です >

適用拡大

久々の適用拡大です

種類	薬剤名	変更点	作物	病害虫名 / 使用目的	使用量ほか	
殺菌剤	ST アンピルフロアブル	作物追加	やなぎ	葉さび病 炭疽病	1000倍 200~ 700L/10a	発病初期 7回以内 散布
			ぼけ	赤星病 炭疽病		
			せいよう きんしほい	さび病 炭疽病		
			樹木類 (やなぎ ほけ せいようきんし ほを除く)	炭疽病		
	スターナ水和剤	作物追加	カリフナー	軟腐病	2000倍	収穫14日前まで 2回以内 散布
			エンダイブ			
			パセリ			
	ST ビームエイトゾル	使用方法 追加	稲	いもち病	250倍 25L /10a	収穫7日前まで 3回以内 散布()
	リゾレックス水和剤	作物追加	樹木類	くもの巣病	1000倍	発病初期 散布
				白絹病		発病初期 3L/m ² 灌注
使用時期 変更		アスパラガス	茎枯病	500倍	収穫後から茎葉刈 取り期まで 但し、 収穫14日前まで	
			苗立枯病	500倍	株養成期(は種又は 定植時から茎葉刈 取り期まで)但し、 収穫14日前まで	

殺菌剤	リゾレックス粉剤	作物追加	みずな	しり腐病	30kg/10a	定植前 1回 土壌混和
除草剤	ST トレファノサイト乳剤	使用回数 変更	麦類	本剤使用回数 1回 2回以内に 変更		
		適用雑草名 追加		畑地一年生イネ 科雑草	中耕除草後雑草発生前 (但し、収穫45日前まで) 全域(北海道を除く)	
		作物追加	ふき	畑地一年生雑草 (ツクサ、カヤツリ グサ、キク・アブ ラ科を除く)	300ml/10a 100ℓ/10a	定植直後 1回 土壌表面散布
		使用時期 変更	直播水稻	ノビエ	乾田直播のは種後発芽前(ノビエ 発生前)(入水15日前まで)	
植調剤	STジベラ錠	作物追加	かぼす	落果防止	ジベレリン 25～ 50ppm	開花始め～満開 10 日後 1回 散布
				果皮の緑色維持	ジベレリン 10～ 25ppm	収穫予定14～30日前 1回 果実散布
植調剤	STジベラ錠	作物追加	かんきつ (2)	落果防止	ジベレリン 25～ 50ppm	開花始め～満開 10 日後 1回 散布
				作物表記 変更	「かんきつ」の類に関する表記が変わりました。 詳しくは i - 農力をご覧ください、お電話(0570 - 058 - 669)にて問 い合わせください。	

() 希釈倍数 250 倍で散布する場合は、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の地上液剤散布装置を使用する。

(2) 温州みかん、伊予柑、不知火、サガマンダリン、ぼんかん、かぼす、ワシントンネーブル、日向夏を除く

[目次へ戻る](#)

最近の「お・・美味しい！」

緑のカーテンで続々収穫！

弊社相談室から佐伯がお送りします
最近の「お・・美味しい！」
女性の目・主婦の目・はたまた酒呑み??の目(笑)で、
毎月「これぞ！」というものをご紹介します。
どうぞお楽しみに♪♪

9月に入りました。朝夕はしのぎやすくなってきましたが、まだまだ暑い日が続きますね。そろそろ夏の疲れの出てくるこの時期、今年は我が家で頻繁に登場するメニューがあります。それは・・沖縄料理でおなじみの「ゴーヤチャンプルー（ニガウリの炒め物）」です。

実は、このゴーヤ。うちで育ったものなのです。「緑のカーテン」という言葉をご存知でしょうか？これはアサガオやヘチマ、ゴーヤのようにツルが伸びて何かに巻きついて伸びる植物で作る自然のカーテンのことです。家の外で陽射しをさえぎる言わば「よしず」のような役割をします。テレビでこのカーテンのことを知って、「これっていいよね」と夫婦で話題になっていたところ、偶然にもゴーヤの種を入手できたので、我が家でもカーテンを作ってみることにしたのです。



これが緑のカーテンだ！
勝手に育っている感じです(笑)

いや～、育つもんですね。気付いたらいつの間にか「わっさわさ」と伸びてる伸びてる！(笑)「緑のカーテン」とはうまく言ったもので、実際に陽射しをさえぎるばかりか、外に緑が見えるだけで涼しげな気分になるんです。ある日、よく見ると小さな実がなっ



ほら、実がなってるでしょ？

ているのを発見！「おお！」と思っていると、これまたいつの間にか大きくなります。最初は、「もうちょっと大きくなるまで」と思って収穫を思いとどまっていた。すると、黄色く変化して「おや？」と思っていたら破裂して中から目の覚めるような深紅の種とともに落下して「ありゃーしまった！！」となるわけです。でも最近では、やっとうまく収穫できるよ

うになりました。人間、欲張ってはダメですね(笑)。

収穫したゴーヤは「チャンプルー」になって我々のお腹に収まります。最初は独特の苦味に「おののき」つつも、食べるうちにこの苦味がやみつきになるから不思議です。豆腐、豚肉、卵と共にゴーヤを炒めるのが定番ですが、うちでは、たまねぎも加えます。ゴーヤの苦味とたまねぎの甘味が絶妙で、より美味しくなるのです。



チャンプルーに変身したゴーヤさん
おかかとゴマ油が味の決め手！

まだまだ残暑が続きます。ご飯のおかず、ビールのお供に、佐伯家産「青くて苦くて美味い奴」が、この先しばらく活躍しそうです。(佐伯)

[目次へ戻る](#)

コラム・そば談義 45

会議中に、カバンの中で携帯電話が鳴っていた。

携帯画面をそっと覗くと、仙台赴任時代に一緒に単身寮にいた仲間の名前が履歴に残っていた。早速、会議後に電話をかけると懐かしい声が出た。要件の内容は単身寮に最後まで居残っていたMさんが東京に引き上げてくるというのである。そこで、東京にいる仲間呼びかけて、Mさんを囲み旧交を温めようという連絡だった。

私も仙台から東京に来て5年が経とうとしている。単身赴任生活というのは中年男性にとって怪しいものがある。特に休日ともなると何もすることがなく、土曜日と日曜日のどちらかは必ず会社に出勤する人が多いようだ。私もだれもいない事務所に時々行くこともあったが、留守宅の東京に帰らない時は、寮の仲間と一緒に過ごすことが多かった。今でも一番印象に残っているのは、寮の厨房を拝借し、そこでそばを打ち、仲間10人ぐらいで毎月一回そば会と称して飲み会を開いていた。その日になると皆で分担して買出しを行い、料理やそばが出来上がると、それとばかりに酒を酌み交わしワイワイ楽しくやっていた。その頃は、そば打ちを始めて間もないこともあり、茹で上がったそばの短さに呆れられ、当時の仲間にも今でもからかわれる。私が寮を後にする時、その仲間から盛大に見送られたことを今でも懐かしく思い出す。

このように楽しい仲間が出来たのも、気さくな管理人の寮長・寮母（ご夫婦）がいたからだ感謝している。ただ、残念なことに私が転勤直前にお二人は寮を去られた。それを境に寮の雰囲気急速に変わり、我々のような付き合いをする人はいなくなったそう。そんなこともあり、仙台と聞くと、お世話になったご夫婦のことを時々思い出す。スキーが寮長は上手で近の泉ヶ岳でよく教えてくれた。また、春と秋には山菜やキノコ刈りにも仲間と一緒に誘ってくれた。今年6月に起きた岩手・宮城内陸地震で「駒の湯」が泥の海に埋まっていた。あの温泉にも寮長と仲間を訪れたことがある。確か、乳白色のいいお湯だったように思う。また、ご夫婦で東京の我が家にわざわざ来てくれたこともある。そんな思い出が、仲間の声を聞くと走馬灯のように浮かぶのである。

このように仙台時代の仲間から誘いが掛かるのは、気のいい寮長や寮母さん、そして「そば」がとりもつ縁ではないかと思いつつ、今から会う日を楽しみにしている。

（古津）

編集後記 先日、国産食料品の消費量が60%を超えたと報道があった。食に対する安全について、確かに国民が考えるようになった証拠かと思う。最近、私でも食品のラベルの内容をよく目を通すようになった。驚いたことに最近の子供は見ているそうだ。例えば、どこの国からやってきたのか。添加物は何を入れているのかなど。消費期限や賞味期限をみて買うのは常識だそうだ。

近い将来、世界的に食料不足になると予想されている。そのため日本は自給率を上げていく以外に方法はない。国は、農地の集約化を促すために来年度に法を改正するそうだ。食料自給率が欧米並みに一気にいかずとも50%をクリアするよう早急に何らかの手を打って欲しい。各地の農家さんと話をする機会があるが、会って感じるのは食料を支える後継者が育つかどうか瀬戸際のような気がするのだが・・・



カット 加藤

[目次へ戻る](#)